

講義名称	民族と国家	担当教員名	渡辺 敦子
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	社会学	単 位	2
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	SOC272

授業のキーワード	グローバル化、ナショナリズム、異文化との共存
授業の概要	グローバル化が進む今日、国家の枠組みを揺るがす力が働く一方で、異質なものを排除して統合を強める力も強まっています。こうした視点から民族問題を読み解き、日本が今後どのような国民統合を進めるかを考えます。
期待される学習成果 (目標)	主要な民族問題の構造、国際社会に与える影響への知識を深められ、自身の意見が持てます。地域社会の一員として、異文化とどう共存するかについて意見が持てます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	講義のねらい、評価方法を説明し、参考文献リストを配布します。
2	ナショナリズムと国民国家	国民国家とは何か、それがどのような試練に直面しているかを考察します。
3	国民国家の形成—フランスとドイツ	独仏の国民統合を比較します。両国のイスラム教徒との向き合い方など、時事問題も扱います。
4	イスラム教	イスラム教とはどのような宗教か、なぜ他の文化と摩擦を起こすかを考察します。
5	パレスチナ問題と中東戦争	パレスチナ問題と中東戦争の歴史、湾岸戦争から中東和平会議への道程を考察します。
6	混迷する中東	中東の時事問題(アラブの春、イスラム国、シリア内戦、聖地問題など)を考察します。
7	カタルーニャ独立運動の行方	スペインにおけるカタルーニャ独立運動の構造や歴史、今後の行方を考察します。
8	東アジアの国際関係と民族問題	中国と台湾、韓国と北朝鮮を取り上げ、分裂の経緯と、それが国際政治に及ぼす影響を考えます。
9	南アジアの国際関係と民族問題	ミャンマーのロヒンギャ問題の歴史、群馬に住むロヒンギャについて考察します。
10	国民国家としての日本①	日本の国家形成をたどり、日本は単一民族国家かを考察します。
11	国民国家としての日本②	なぜ海外に日系人がいるのかを「送り出し国」という観点から考察します。
12	国民国家としての日本③	第二次世界大戦中、日系移民がどのような状況にあったかを北米を例に考察します。
13	国民国家としての日本④	戦後の外国人政策のスタートになる在日コリアン、インドシナ難民への対応を学びます。
14	国民国家としての日本⑤	南米日系人の受け入れ(大泉町を例に)、技能実習制度を「受け入れ国」という観点から考えます。
15	国民国家としての日本⑥	今までの考察を踏まえ、今後の日本の国民統合、地域社会における異文化共存を考えます。

定期試験	レポート試験
授業時間外学習	新聞や参考文献を読むこと、ニュースを見ることをお勧めします。
評価方法	期末レポート 7割、毎回提出するコメントや質問 3割
使用する教科書(必ず購入してください)	特に指定しません。毎回、講義内容に沿ったレジユメを配布します。
参考文献	オリエンテーションで参考文献表を配布します。